

学校給食用配膳台 仕様書

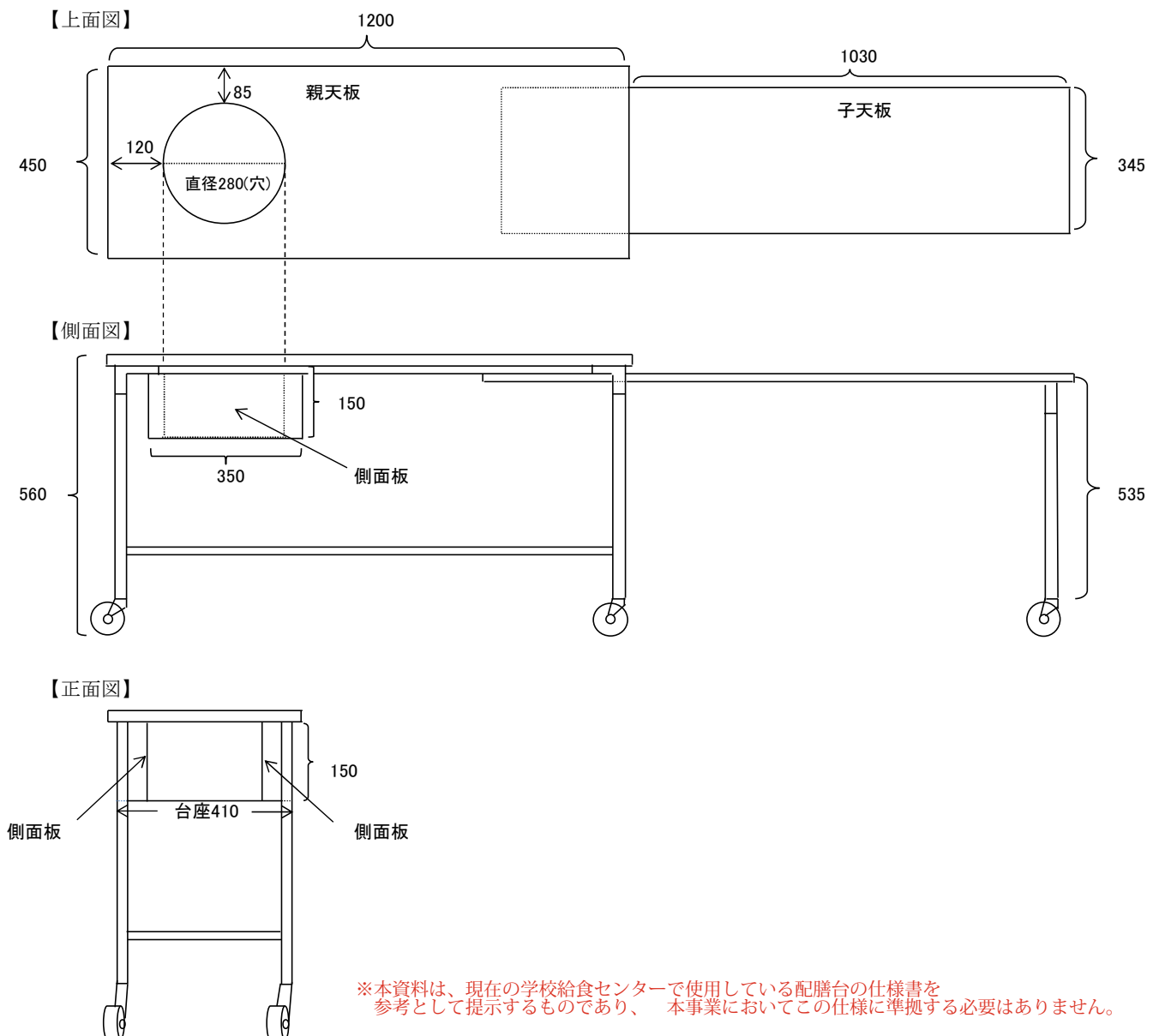
1 加工内容

- ① 天板に食缶が収まるよう直径28cmの穴を開け縁取りし、底部に台座1枚（41cm×35cm）及び側面板2枚（15cm×35cm）を取り付けること。
- ② 台座及び側面板の材質は鉄板とし、親天板との取り付け部分を3箇所ネジで固定すること。
- ③ 穴の縁取りはステンレスとし、ネジ止めして固定すること。なお、使用するネジは皿ネジ（長さ30mm）とする。
- ④ 側面板2枚の間は28cm以上とし、食缶が収まること。また子天板を親天板に収納する際に干渉しない等、使用の妨げにならない寸法にすること。
- ⑤ 子天板にネジで固定する部材については、突起しないように施しを行ったうえでネジ留めし、親天板への収納時に支障が無いようにすること。
- ⑥ 寸法については、仕様図面のとおり。

2 その他

- ① 金額には加工費用を含むこととする。
- ② 加工済みの学校給食用配膳台の実物を事前確認する場合は、本市担当者と調整すること。

3 仕様図面（単位：mm）



学校給食用コンテナ 仕様書

1 規格

(1) 規格・寸法

千歳市型 1,370mm×700mm×1,553mm

別紙、図面のとおりとすること。

(2) 内部仕様

- ① 指定寸法の4段の中棚を設けること。
- ② 各中棚には、水切りのため直径2cmの穴を3か所ずつ設けること。
- ③ 底面中央に、排水のための栓を設けること。

(3) 材質

キャスターはウレタン製、バンパーはゴム製とし、本体その他の部分は全てステンレス製とすること。

(4) 補強

- ① 底面は、2本以上の補強板を渡し、キャスタ取付部は、別に補強板を渡すこと。
- ② 上面は、1本以上の補強板を渡すこと。

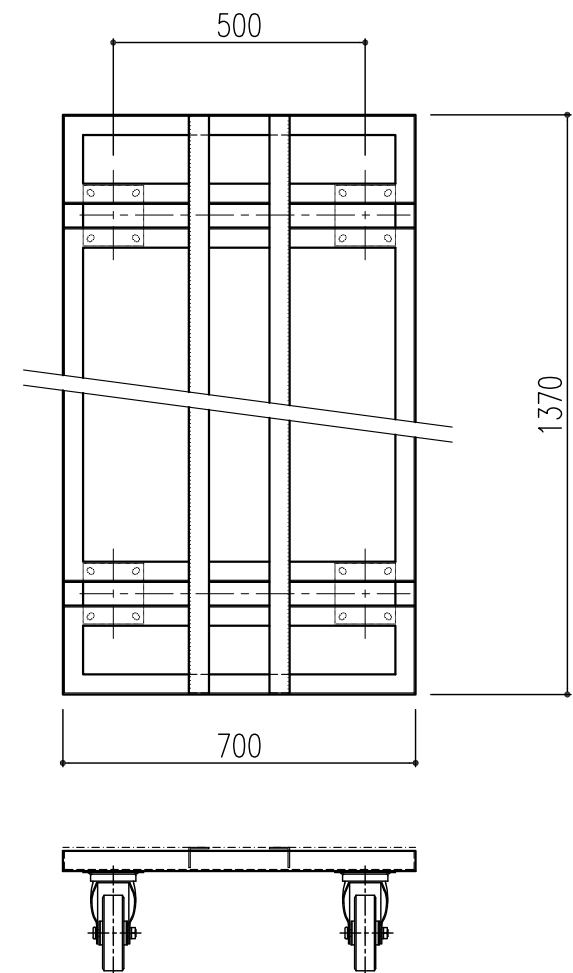
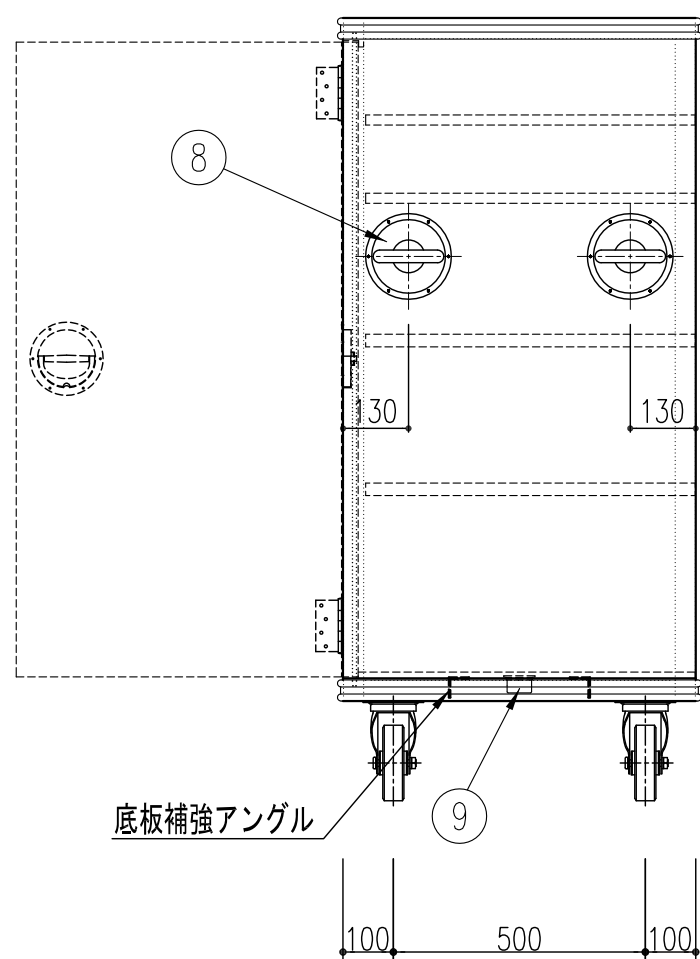
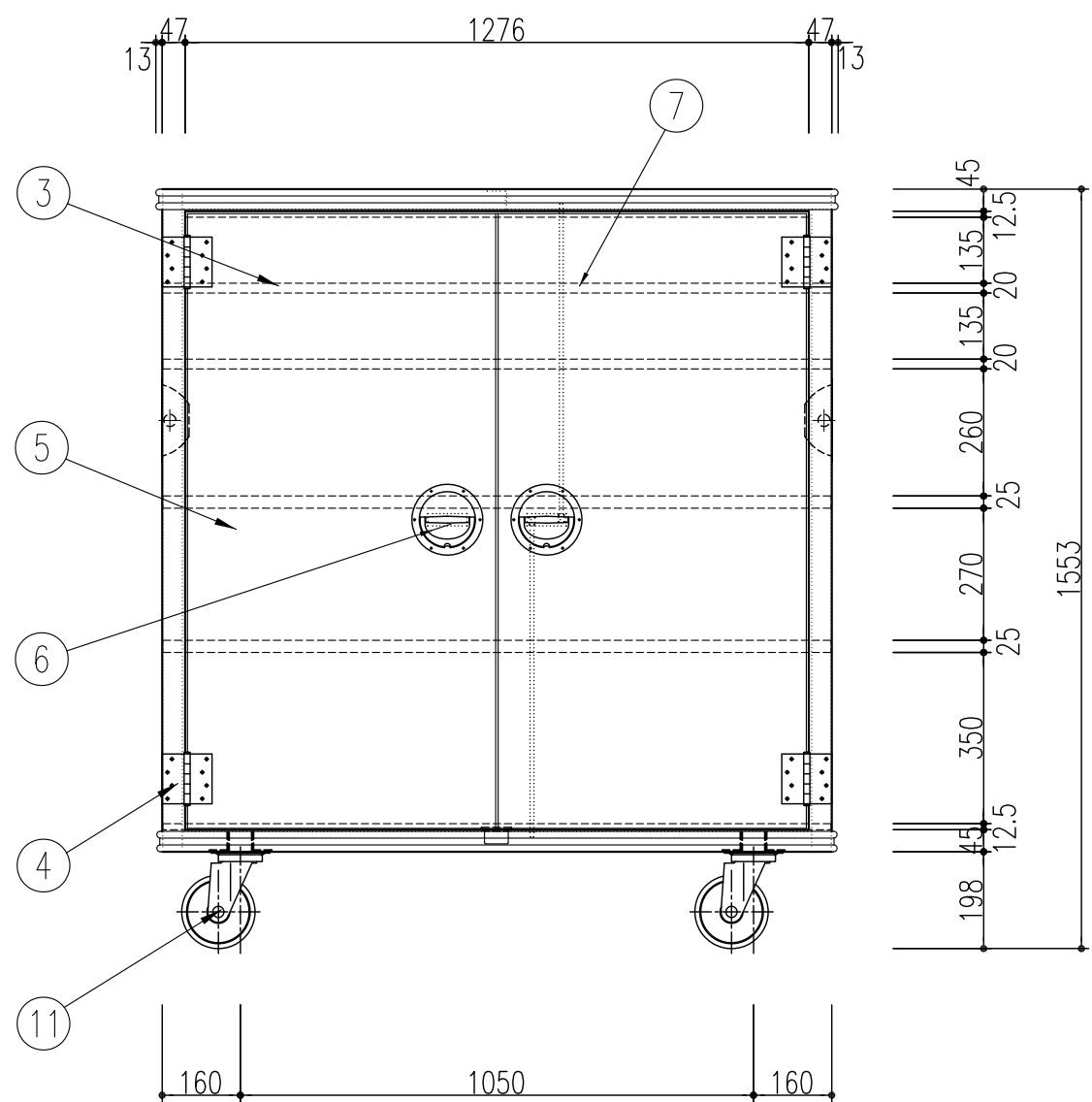
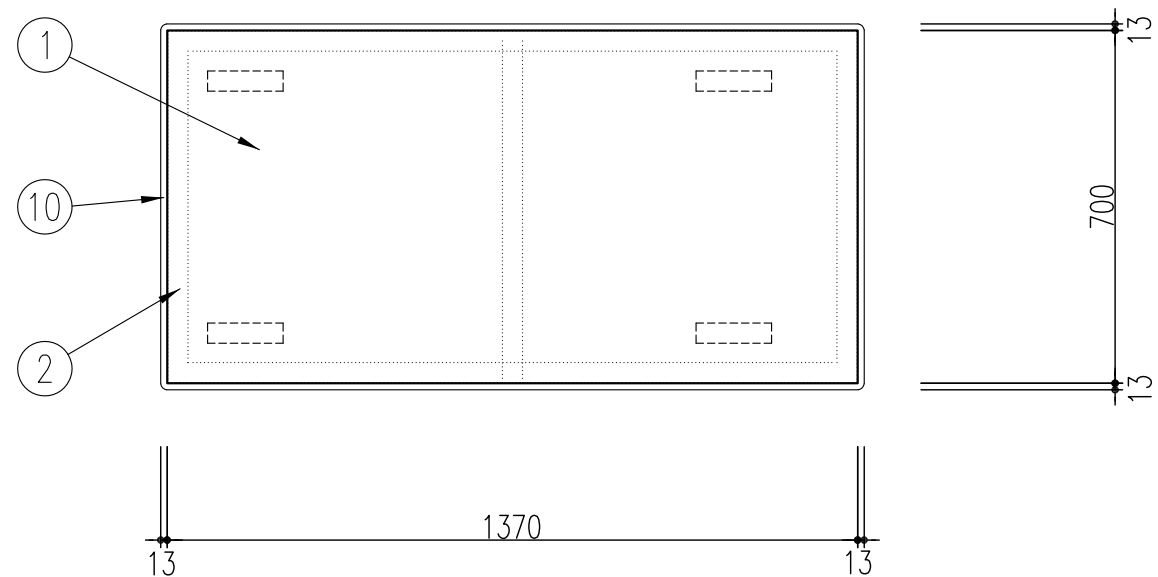
(5) 溶接

アングル同士が触れ合う箇所では外板に干渉しない面については、全箇所溶接すること。

2 その他

- (1) 納入に当たっては、本市の指示に従うこと。
- (2) 納入物品の取扱いについて、説明すること。
- (3) 納入時等において、建物等へ損傷を与えた場合は、事業者の負担において原状に復すること。
- (4) 納入に際して発生したごみ等に関しては、事業者が処分及び清掃を行うこと。
- (5) その他、本仕様に定めのない事項等で疑義が生じたときは、本市と協議し、その指示によること。

※本資料は、現在の学校給食センターで使用しているコンテナの仕様書を参考として提示するものであり、本事業においてこの仕様に準拠する必要はありません。



品番	名称	材質 / 型式	メーカー名
1	本体	SUS-430 1.0t #400	
2	本体枠	SUS-430 L3×40×40 #400	
3	中棚	SUS-430 1.0t #400 (補強入)	
4	丁番	SUS-304 / 18-8平義丁番	スギコ産業
5	扉	SUS-430 1.0t #400 (両面式)	
6	回転ハンドル	SUS-304 & 亜鉛ダイキャスト (クロームメッキ) / TO-161N	スギコ産業
7	ロッド	SUS	
8	丸型押手	SUS-304 / TO-211N-2	スギコ産業
9	排水	目皿栓 40A	
10	バンパー	ゴム製 (白)	スギコ産業
11	ウレタンキャスター	φ150自在×4 / STM-150VJ	ナソシン

現学校給食センターの配膳台写真

